

CREATIVE NURSING.

人には本来、自ら生きる心と力があります。
その生命力を消耗させている条件や誘因を探り、
回復や再発予防につながる生活習慣を患者さん自らが
創り出せるように支え、関わり、見守っていく。
それが、私たちが考える看護 ——“ともに生きる”。
自分らしく患者さんに寄り添い、本来の力を引き出す。
そんな“創造的な看護”を私たちと一緒に目指しませんか?

［看護部理念］ 専門職としての社会的責務を自覚し、良質な看護を提供する

［基本方針］
1. 「人」として豊かな感性を育み、学び続ける自立した看護師を育成します
2. 患者の人格・信条・生活・権利を尊重し、患者の自己決定、自立への支援を行います
3. 安全で安心できる確かな技術で、患者とその家族に信頼される看護を提供します
4. 専門職として科学的根拠に基づいた看護を実践します
5. 健全経営化に向けた病院運営に参画します

MESSAGE

“よく学び、働き、休み、遊ぶ” 自立した看護師となってほしい。

私たち看護師の仕事は、患者さんがその人らしい生活を送れるように支え、関わり、見守っていくことです。患者さんとしっかり向き合うためには、看護師が気持ちにゆとりを持ち笑顔で働ける環境が大切です。

私は、患者さんの「個」と同じように、看護師の「個」を大切にします。自分の頭で考え、自分の言葉で発信し、自ら行動し、自分らしい看護を展開できる「自立した看護師」になってほしいと願っています。必要なのは「よく学び、よく働き、よく休み、よく遊ぶ」こと。オンとオフの切り替え、4つのサイクルを上手に回していくことで、確かな知識とスキルをベースに、笑顔で患者さんに接することができるようになります。

長く働き、学び続けられるように多様なキャリアパスを用意しています。それぞれの目標に向けステップアップしていきましょう。どの道にも優劣はありません。現場で学びと経験を重ねていく中で一人一人が自分らしい看護を見出し、プロフェッショナルとしてその人らしく輝くことのできる職場でありたい。各種研修や資格取得・進学の支援、結婚・出産を経ても働き続けられる環境整備など、組織としてできる限りのサポートをしていきたいと考えています。

さあ、三井記念病院でプロフェッショナルとして自分らしい看護を見つけ、目標に向かって成長しませんか?



副院長・看護部長
井上 由美子



「ともに生きる」ことを原点に、
慈善の精神で最新・最良の医療を提供。

病院の歩み
病院概要

世代を超えて

三井記念病院は、日本が近代化に突き進んでいた頃より、
慈善の精神に基づいて高度な医療を提供し続けてきました。
創立から100年以上の歴史を積み重ねてきた今も
その理念は変わることなく脈々と受け継がれています。
100周年の節目には、時代の要請に応えて
さらに高度な医療を提供すべく全面建替工事を実施。
21世紀にふさわしい病院に生まれ変わりました。

創立当初より受け継がれし三井の「慈善の精神」。

財団法人三井慈善病院は、1906年、貧困により医療を受けられなかった人たちのために三井家総代三井八郎右衛門氏が私財を投じて設立。日本近代医学発祥の地である「お玉が池種痘所」に近く、徳川幕府の「西洋医学所」のあった由緒あるこの場所で、東京帝国大学医科大学の協力のもと、診療を開始しました。大正12年の関東大震災では外来患者約2,400名、入院患者約350名を受け入れるなど、日本の医療の歴史の一端を担い、地域に貢献。三井の「慈善の精神」は、100年以上の時を経た今もなお、脈々と受け継がれています。



高度な医療と快適な療養環境を提供するために。

医療を取り巻く環境が日々変化していく中、最新・最良の医療を提供する環境を整えるとともに、
「心血管病の先進治療」「がんの標準治療・低侵襲治療」「高齢者の生活の質の改善を図る治療」を
診療の3本柱として位置付け、重点的に人材教育、資源投下を行っています。

高度急性期医療の提供

血管造影装置付手術室、320列CT、リニアック（放射線治療装置）、最新鋭の手術支援ロボット「ダヴィンチXi」などの高度医療機器を導入しています。また大動脈弁狭窄症の最新治療法「TAVI」の実施など高度急性期医療を提供しています。

快適な療養環境の整備

4床室を中心とした病床構成で、1床あたりの病室面積を8平方メートル以上確保。自動尿量測定器付トイレや浴槽可変型浴室など患者さんの快適性、利便性に配慮した設備を導入し、車椅子対応トイレの各階設置などバリアフリー化も促進しています。

効率化・省略化を重視した運用体制の構築

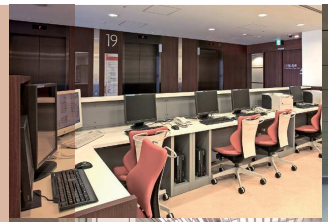
電子カルテや画像システムをはじめとするIT化の推進と部門システムの充実。その一環として、検体や薬剤、医療材料の搬送設備システムの導入や、設備管理業務の効率化などを行っています。

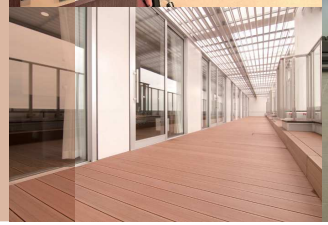
安全性の高い病院

感染リスクの低減を目指してICU・CICU・HCUの感染症用ベッドを拡充し、一般病棟には感染症用個室を設置。病床フロアにはICチップを採用したセキュリティドアを導入しています。

医　療　機　関　デ　ー　タ

［病 床 数］	482床（ICU7床、CICU6床、HCU21床）
［看護配置］	一般病棟実質配置 7：1
［職 員 数］	約1,400名（看護師550名・看護補助者68名）
［認　　定］	JCI（Joint Commission International）
［指定機関］	東京都指定二次救急医療機関、 臨床研修指定病院、地域医療支援病院、 東京都がん診療連携拠点病院、 東京都災害拠点病院、 東京都認知症疾患医療センター
［病院類型］	一般病院、二次救急指定
［手術室数］	13室、外来手術室 3室
［その他の施設］	総合健診センター、 特別養護老人ホーム三井陽光苑







東京都災害拠点病院として

2013年に災害発生時に災害医療の拠点となり傷病者の受け入れを行う「東京都災害拠点病院」として指定され、その翌年には、当院からDMAT（災害派遣医療チーム）隊員も誕生しました。

地域医療連携を推進

地域の医師・医療機関と当院の相互連携をより一層緊密にすべく、地域連携室を設置。さらに、患者さんに適切で切れ目のない医療を提供することを目指して「登録医」制度を創設しました。

1909	千代田区神田和泉町 東京帝国大学第一医院跡に「財団法人三井慈善病院」を開設
1919	「附属産婆看護婦養成所」を設置
1923	東京大空襲で閉鎖するまでに千人以上を輩出 関東大震災では、多くの患者を受け入れた
1945	戦火により建物および諸施設が焼失
1947	焼け残った建物を改修し診療を再開
1970	新病棟竣工・開院 「社会福祉法人三井記念病院」に改称
1971	「三井記念病院高等看護学院」開校 翌年、山田 里津氏が国内初の看護職の校長に
1994	「総合健診センター」開設
2002	特別養護老人ホーム「三井陽光苑」開設
2004	「三井記念病院高等看護学院」閉校
2011	「100周年記念事業建替計画」全体竣工
2015	高等看護学院の校長を務めた山田 里津氏が「フローレンス・ナイチンゲール記章」を受章
2016	JCI（米国の第三者評価認証機関）認定取得





すべては患者さんを大切にするため、
ゆとりを持って看護に取り組める環境に。

看護体制
看護環境

チーム ナーシング

患者さんにやさしい笑顔を向けるために大切なのは、
「よく学び、よく働き、よく休み、よく遊ぶ」こと。
患者さんを大切にして、自分自身も大切にしてほしいから、
PNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）や
電子カルテシステムなどを導入し、
気持ちにゆとりを持てる環境を整備。
ここで、自分らしく看護技術や知識を伸ばしてください。

互いに協力し合える環境で、楽しく働けています。

看護師の仕事は、一人ですべてを背負ってしまうと大変なもの。当院はチームのメンバーで協力し合い、補い合える環境が整っているので心強く、働きやすい雰囲気になっています。病棟で同じ目標を持つために、日ごろからカンファレンスで患者さんの情報を共有していますが、それを強力にバックアップしてくれるのが電子カルテシステム。あらゆる情報が詰まったカルテを読み取ることで患者さんの状態や想いまで分かるので、「今、何が必要なのか」と考えて効果的な支援ができるようになります。



手厚いサポート体制で、看護業務にしっかり専念。

1病棟の病棟数42床に対して、日勤10～12名、夜勤4名の「7対1体制」で、
固定チームナーシングとPNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）等を導入。
急性期看護補助体制加算25対1となっているので、看護業務に専念できる環境です。

看護業務サポート

搬送隊チームによる患者さんの移送補助、各病棟に看護補助者複数名を配置し、環境整備、備品整理、器具の洗浄、食事補助などさまざまなサポートをしています。看護師が患者さんに向き合う時間に協力しています。



メンタルサポート

職員支援室に臨床心理士が在籍しており、定期的に面談を実施して精神面でのフォローを行っています。個別相談も随時受け付けているので、同期の仲間や病棟の先輩とは異なる視点でのアドバイスが欲しいときなどに活用できます。

電子カルテシステム

臨床現場では患者さんが100人いれば100通りの看護展開があり、標準化と同時に個別化も必要となります。新人看護師でも「そこまで行える」、最低水準である標準化と、「患者さんの個別性に応じた看護実践を証明できる看護記録」や「看護の見える記録」を目標にしています。チーム医療において最も重要なシステムです。





看護師配属部署

高度急性期医療を中心に緩和ケアも充実させた33の診療科目。さらに専門的かつ高度な医療・看護を実践できるセンター診療を導入しています。配属部署は希望を考慮して決定しており、希望に応じてジョブローテーションで幅広く学ぶこともできます。

- 高度治療室（HCU）
- 冠疾患集中治療室（CICU）
- 集中治療室（ICU）
- 循環器病棟
- がん診療センター
- 化学療法部
- 特別室
- 一般病棟
- 産婦人科病棟
- 中央手術部
- 血液浄化部
- 救急部
- 外来部門
- 地域医療部
- 感染制御部
- 医療安全管理部
- 総合健診センター


一般病棟


ICU


HCU


中央手術部



安全で確実な看護を実践するための
知識と技術を習得できる教育環境。

新人教育

教育体制
卒後教育

現場ではプリセプターナースを中心にして、
職場の特性や個々のペースに合わせた個別指導を実施。
それと並行して月に1～2回行われる新人研修では、
同期と情報交換をしたり成長を確認し合ったりしながら、
看護実践に必要な知識と技術を段階的に習得します。
また、ポートフォリオ学習を取り入れており、
常に自らの目標を意識し、課題を明確にして学べます。

自らの目標を設定し、学び続けるための礎を築く1年間。

新人看護師の教育は年間計画に基づいて行われ、自己学習・職場教育・集合教育を3本柱として、
社会人としての心構えを身に付けるとともに、看護実践の基礎と技術を習得できるようにサポート。
また、看護師支援担当臨床心理士による精神面のフォローも行っています。

1年間の目標

1. 根拠に基づいた知識・技術を習得し、
   安全で確実な看護ケアが実践できる。
2. チームメンバーとしての役割と責任を果たすことができる。
3. 社会人として必要な基本姿勢と態度を身につけることができる。

新人看護師教育計画の3本柱

- 1 自己学習
  - ポートフォリオ学習
  - eラーニング
  - ポートフォリオ学習 P10へ
- 2 職場教育
  - プリセプターシップ
  - 職場学習会
- 3 集合教育
  - 新人研修

2年次へ

新人看護師年間研修計画







- 2月 第10回：1年の振り返り
  - ポートフォリオ閲覧会
- 1月 第9回：めざせIVナース
- 12月 第8回：フィジカルアセスメント（循環器）
- 11月 第7回：フィジカルアセスメント（呼吸器）
- 10月 第6回：6ヶ月の振り返り
- 9月 第5回：医療安全・情報伝達
- 7月 第4回：フィジカルアセスメント（消化器・神経）
- 6月 第3回：多重課題・時間管理
- 5月 第1回：急変時の対応
  第2回：輸液・輸血管理
- 4月 オリエンテーション　BLS取得・測定（バイタルサイン、聴診）・採血・与薬・注射・輸液ポンプ・シリンジポンプ
  酸素療法・12誘導心電図・モニター心電図・看護倫理・電子カルテ

プリセプターシップ・職場学習会

ポートフォリオ学習・eーラーニング

振り返り研修

6ヶ月・1年の節目に行われる振り返り研修。6ヶ月目には、実際の事例を通して看護倫理について考えて問題意識を高めます。“今の自分”を客観的に見つめ、1年目が終わる頃にはポートフォリオを振り返って自己の成長を確認します。

ON

新人研修と病棟全体の指導で、着実に成長できます。

毎月のように行われる新人研修では新人の成長過程に応じた内容を学べるので、すぐに現場で実践できます。たとえば医療事故防止について学んだときには、仕事に慣れ始めて少し気がゆるみ、インシデントにかかわることが多い時期だったので、一つ一つの手順に意味があることを再確認して気を引き締めることができました。プリセプターの先輩はもちろん、病棟の先輩方皆さんが「大丈夫?分からないことはない?」と忙しい中でも気にかけて声をかけてくださるので、質問しやすく、着実に成長できる環境だと思います。



OFF

福利厚生が充実していて、しっかりリフレッシュ♪

しっかり仕事に集中するためにも、オフタイムは気持ちを切り替えてリフレッシュ。休日には大学時代の友人と会ったり、ショッピングに行くことが多いですね。銀座や有楽町、丸の内あたりは私が住んでいる寮から歩いても行けますし、恵比寿や代官山、青山や表参道、横浜など、私が好きな街へのアクセスもいいんです。最近は、ディズニーリゾートにもよく行くようになりました。連休もとりやすいので、実家に帰ったり旅行に行ったり、心も体もリラックスする時間を持てています。



ロケーション P14へ



院内外で学べる環境とチャンスがあるから、
確実に成長し、自立した看護師に。

キャリアパス

教育体制
継続教育

医療や看護の現場では高度化・専門化が進み、
看護師に求められる役割はどんどん高まるため、
研鑽を怠ることなく、成長し続けることが求められます。
成長とは、単に知識や技術を得ることではなく、
自分で考え、学び、言葉を発して、行動できる
「自立した看護師」になることです。
日々学びを重ね、あなたらしい看護を展開してください。

学ぶ機会の多い職場で、一緒に成長しましょう。

面倒見の良い先輩方にじっくり育てていただいたおかげで、現在はCICUでリーダーを任されるまでになりました。事前にリーダーシップやアサーションの研修を受けていたので心構えはできていましたが、後輩に厳しいことを言わなければならない場面もあり、最初は戸惑うことも。今は、個々の適性や能力を見極めて「チームの中でその人の能力を活かすためにはどうすべきか」を考えて指導できるようになってきました。全員が看護のプロとして患者さんに対応できるよう、チーム内での勉強会も積極的に行っていきたいです。



継続的な教育で能力を開発し、着実にキャリアアップ。

レベルに応じて院内研修、看護研究会、各職場勉強会などを連動させた教育プログラムを用意。
さらに看護協会・厚生労働省などが主催する学会、研修会に参加する機会も提供しています。
「土台づくり」から始まり、知識・技術を身に付けながら「自分らしい看護」を見つけてください。

目指す教育の考え方

1. 臨床判断と実践力に優れた看護師の育成
2. 看護の倫理観に基づいた
   豊かな人間性と社会性を備えた看護師の育成
3. 自分のキャリアを自分で描ける自立した看護師の育成

教育目標

マネジメント
・組織に求められている自分の役割を考えて行動できる

教育研究
・経験から主体的に学び振り返る力をつける

看護実践
・相手に関心を持ち、個別性をいかし生活する人の生きる力を支える

倫理
・倫理的完成を高めさまざまな場面で看護の専門性を発揮できる

	Level.I	Level.II	Level.III	Level.IV
	[1年目]	[2～3年目]	[4～5年目]	質の高いジェネラリスト [6年目以上]
	看護職員としての準備段階にあり、社会人としての心構えを身に付けるとともに、教育・指導を受けながら、看護実践の基礎と技術を習得します。	個別性を重視した技術を提供し、対象に応じた看護を実践できるようになり、後輩への支援・メンバーシップ・リーダーシップを発揮していきます。	看護実践者としての役割モデルになり、看護実践の場でリーダーシップを発揮していきます。	チーム医療において、看護の立場でリーダーシップを発揮します。 スペシャリスト：特定の領域を極め、専門性を活かした看護実践や教育を行います。 看護管理者：管理者としてリーダーシップとマネジメント能力を発揮します。 地域での活動者：関連施設等との連携を図り、地域と密接に関わりながら活動します。
		プリセプター・実習指導者		
院内研修	●オリエンテーション ●新人研修	●看護実践力向上のための研修	●教育力・指導力向上の研修 ●人間関係能力向上の研修	●管理・指導力向上のための研修 ●看護専門能力向上のための研修
院外研修			●実習指導者研修	●認定看護管理者教育課程 ●看護管理者研修 ●病院間研修
	レベル別研修			大学・大学院進学

苦手だったことも、成長の軌跡も、すべて詰まったポートフォリオ。

病棟で教わったことや勉強会の資料、先輩からもらった手紙などが詰まったポートフォリオ。ただファイリングするだけではなく、感想などを付箋に書いて貼っているので、後から見返したときにも当時の記憶や想いが鮮明によみがえってきます。ミスした悔しさも、褒められた嬉しさも、どちらも私の成長には欠かせないもの。看護師の仕事は何かを形として残すものではありませんが、こうしてポートフォリオにまとめておくと、自分の軌跡を残せる。それも、嬉しいところです。





患者さんに寄り添っている看護師は、
多職種連携の鍵を握る存在となります。

キャリアアップ

チーム医療

医療は1人の力だけでできるものではなく、
医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士など
多くの人とのチームワークが求められます。
当院が目指しているのは、患者さんを中心として、
患者さんを含めたチーム医療を実践すること。
看護師は、患者さんにとって一番身近な存在として、
多職種間の橋渡しをする中心的な役割を担っています。

Team Medicine

コミュニケーションを大切にして、多職種で質の高い医療を提供

当院は急性期医療を担い、さまざまな患者さんへの対応が求められるため、医師はもちろん、薬剤師、管理栄養士、理学療法士など多職種で密に連携を取りながら、患者さんのケアを行っています。また、病棟ではリスクの高い患者さんやチーム医療が必要とされる患者さんに対して質の高い医療を提供するために、多職種でのカンファレンスも行われ、治療方針を検討しています。
部署横断的な専門チームでの活動だけでなく、日常的にそれぞれの職種がお互いの専門性を尊重し、顔の見れるコミュニケーションを大切にすることで、より良い医療・看護を提供していきたいと考えています。

高度化する医療に応え、各種認定や資格の取得を応援。

高度化、専門家する医療の中で、看護師に求められる役割はますます大きくなっています。
当院では専門資格を持ち、チーム医療の中でも専門性を発揮して活躍している看護師が多数います。
各種研修・実習施設にもなっている当院で、あなたも夢や目標に向かって輝いてみませんか?

資格取得・大学院進学をサポート

認定看護師の資格取得を目指すための研修などは出張扱いにしているほか、専門看護師を目指して大学院に進学する際には休職制度を利用できるようにするなど、資格取得・進学を手厚くサポート。安心して学びを深めることができます。

三井記念病院　専門・認定看護師

- がん看護専門看護師 …… 2名
- リエゾン精神看護専門看護師 … 1名
- 急性・重症患者専門看護師 …… 1名
- がん性疼痛看護認定看護師 …… 1名
- 緩和ケア認定看護師 …… 1名
- がん化学療法看護認定看護師 … 3名
- 皮膚・排泄ケア認定看護師 …… 2名
- 集中ケア認定看護師 …… 2名
- 乳がん看護認定看護師 …… 2名
- 感染管理認定看護師 …… 3名
- 慢性心不全認定看護師 …… 1名

2018年1月現在

専門性を活かして多職種スタッフとともに活躍できる場

- 感染対策チーム
- 医療安全対策チーム
- 褥瘡対策チーム
- 認知症ケアチーム
- RRTチーム
- 緩和ケアチーム
- 栄養サポートチーム
- 退院支援調整チーム
- リエゾンチーム
- 口腔ケアチーム
- 臨床倫理コンサルテーションチーム



認定看護師



化学療法の治療目的がさまざまな患者さんと接するので、専門知識を身に付けていても悩む局面が多々あります。当院には、幅広い視野でがん看護を見ている専門看護師や各分野の認定看護師、そして多職種のスタッフと協力し合える環境が整っているので心強いです。

薬剤師



がん治療では、抗がん剤などの副作用対策を必要とする薬を用います。副作用の程度を判断する際、患者さんの一番身近な存在である看護師からの情報が頼り。これからも患者さんの希望や思いを代弁し、チーム医療の「扇の要」として活躍してほしいと願っています。

管理栄養士

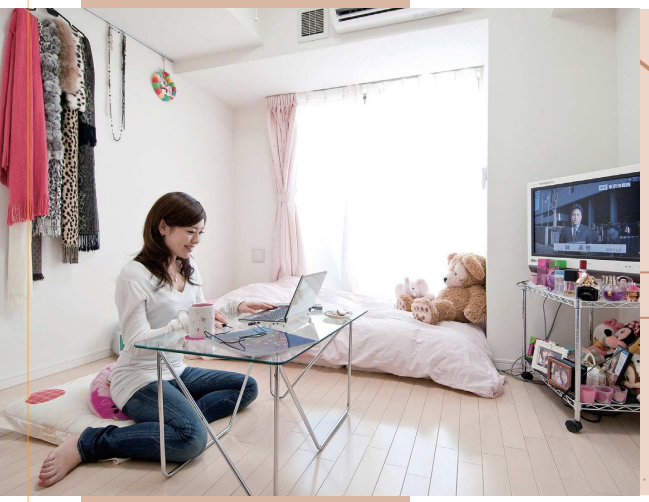


栄養管理計画書の作成にあたり、看護師の皆さんから日々の食事の摂取量や食べやすさ・食べにくさなどの状況を教えてもらえるので、とても助かっています。また、電子カルテにも患者さんの特徴が詳しく記入されているので、栄養指導の際にも参考になります。

いきいきと働いてほしいから、プライベートライフをサポート。

福利厚生

オフタイムに心も体もしっかりリフレッシュできるからこそ、
笑顔で患者さんに向き合い、明るく楽しく誇りを持って働くことができる。
そうした考えのもと、職員寮をはじめとして福利厚生の充実をはかっています。

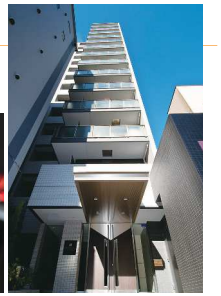




都心にある職員寮。オンとオフも上手に切り替えられます。

初めての一人暮らし、周辺の地理にも詳しくないので不安でしたが、寮に入って解消されました。学生時代からの友人も多く、助け合って楽しく生活しています。清潔で住み心地はとても良く、オートロックなので安心です。勤務のある日はまっすぐ家に帰り、ゆっくりお風呂に入ったり、好きな映画や音楽でストレス解消。休日は必ず出かけるか、実家へ。気分転換が大事なので、オン・オフは意識して分けています。最近は銀座や有楽町で食事や映画を楽しむことが多いです。街並みもきれいだし、美味しいお店もいっぱい。ディズニーリゾートも近いので、実家にいた頃より頻繁に行くようになりました。









職員食堂と窓から見える景色。スカイツリーがのぞめます。

リロクラブ『福利厚生倶楽部』

外部委託会社を使用し、宿泊をはじめレジャー、スポーツクラブ、エンタメ、食事、生活支援、自己啓発等多岐に渡るコンテンツの割引きサービスの利用が可能です。

職員食堂

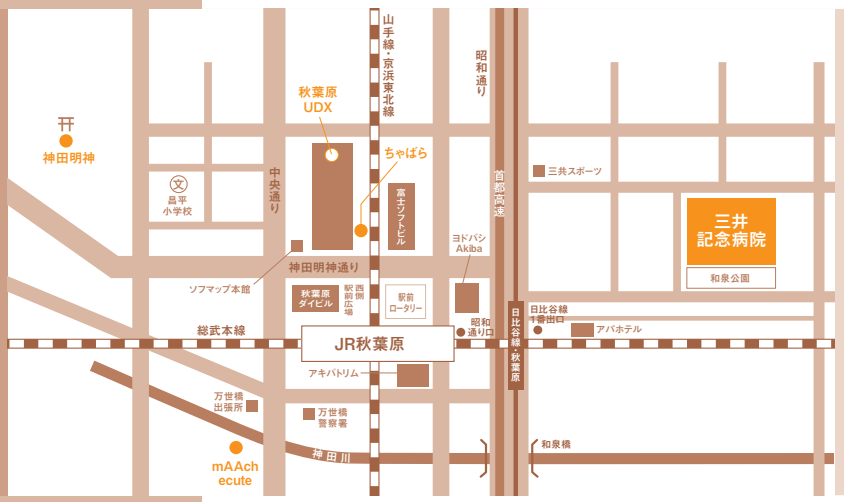
院内の職員食堂は、バランスの良い食事を朝・昼・晩とることができます。

［休暇制度］ 有給休暇（入職時10日）・最高20日、季節休暇（4日）、慶弔休暇、出産休暇、生理休暇、育児休業制度、介護休業制度、裁判員等のための休暇、被災時のための休暇
［社会保険］ 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
［そ の 他］ 院内預金制度、退職金制度、臨床心理士によるメンタルサポート

いつも新しいものに出会える活気のある街、秋葉原。

ロケーション

三井記念病院は東京都千代田区に位置し、主な最寄り駅は「秋葉原」。
JR各線・つくばエクスプレス・東京メトロ日比谷線が使えるため、
銀座・有楽町や新宿、スカイツリーへのアクセスも良好で恵まれた環境にあります。





JR秋葉原駅前

レトロとモダンの融合
［ mAAch ecute 神田万世橋 ］

明治45年に完成した赤レンガ造りの万世橋高架橋。その歴史や記憶を活かしながら新たに生まれ変わった商業施設には、おしゃれなセレクトショップやカフェが並んでいます。



秋葉原の新しいランドマーク
［ 秋葉原 UDX ］

劇的に生まれ変わる秋葉原のランドマーク。新生AKIHABARAの魅力を540インチの迫力ある大画面で発信。メインスポットのJR秋葉原駅とアキバ・ブリッジ（歩行者デッキ）によって隣接しています。



日本のいいもの逸品市場
［ ちゃばら ］

かつて賑わいを見せた神田青果市場跡は日本全国の「食」の逸品を集めた商業施設に生まれ変わりました。海鮮・肉・SAKEなど……とにかくスゴイの一言。いつでも故郷の味に出会えます！



縁結びの神様でお剛強
［ 神田明神 ］

日本一大きい「だいこく様」の石像があり、縁結びの神としても知られています。夜23時までは580基の燈明がともされており、神々しい境内で星月夜参りの参拝ができます。




浅草


スカイツリー


新宿


渋谷


東京


銀座

CREATIVE NURSING.

CREATIVE NURSING.

看　護　師　募　集　案　内

社会福祉法人
三井記念病院
〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地
TEL(03)3862-9111(大代表)
http://www.mitsuihosp.or.jp/

社会福祉法人
三井記念病院
MITSUI MEMORIAL HOSPITAL